

質 問
人

青色回転灯装備車の導入と駅前駐輪場、
環境対策を問う

公明党……新宅 雅子



安全・安心の生活づくり
問 青色回転灯装備車の導入について伺う。

市長 青色回転灯付車輛は「見せる防犯」という観点から、自家用車に青色回転灯を装着してパトロールをすることが可能となり、各地で成果を上げています。各地区での青パト車輛の運用は「安全で安心なまちづくり」に大きな力となりますので、犯罪抑止のため推進していきたいと考えています。

問 自転車駐車場契約者以外で八街駅北側を利用する人はどこに自転車を置いたらよいのか伺う。

市長 八街駅北側に、これまで設置してあった仮設の自転車駐車場については、八街駅前第5自転車駐車場の供用開始に伴い、閉鎖しました。買い物などで、JRなどを利用し、一時的に自転車を駐車したい人に対しましては、八街駅南側に無料の自転車駐車場がありますので、そちらをご利用

されるようお願いします。

学校施設の充実

問 プレハブトイレの改修事業で教育環境を変えることが、生徒の健康、精神面の健全育成につながると考える。プレハブトイレの改修についての考えを伺う。

教育長 笹引小学校のプレハブトイレについては、劣化した部分もあったことから、床の一部改修を実施しました。八街東小学校のプレハブトイレについても、それぞれ必要な補修工事等を実施し、良好な環境維持に努めていきたいと考えています。

問 自転車駐車場契約者以外で八街駅北側を利用する人はどこに自転車を置いたらよいのか伺う。

市長 八街駅北側に、これまで設置してあった仮設の自転車駐車場については、八街駅前第5自転車駐車場の供用開始に伴い、閉鎖しました。買い物などで、JRなどを利用し、一時的に自転車を駐車したい人に対しましては、八街駅南側に無料の自転車駐車場がありますので、そちらをご利用

地球温暖化防止

問 平成19年1月に京都で初めてレジ袋の有料化が導入されて以来、レジ袋削減の取り組みは全国に急速に広がった。レジ袋削減への本市の取り組みを伺う。

市長 平成19年度に改訂した一般廃棄物処理基本計画において、ごみ排出量を削

減するため、マイバック運動の推進、過剰包装・過剰商品購入の抑制を位置付けています。レジ袋の削減については、市民の皆様に対し、広報紙等により、周知を図り、ご協力をお願いしていきたいと考えています。

問 環境家計簿の導入について伺う。

市長 環境家計簿は、日常生活での環境負荷行動を記録するもので、各家庭における毎月の電気、ガス、水道、ガソリンの料金や廃棄物の排出量を記入し、所定の係数を掛けると、二酸化炭素の排出量が算出できるというものです。

問 環境家計簿の導入について伺う。

市長 環境家計簿は、日常生活での環境負荷行動を記録するもので、各家庭における毎月の電気、ガス、水道、ガソリンの料金や廃棄物の排出量を記入し、所定の係数を掛けると、二酸化炭素の排出量が算出できるというものです。このような環境家計簿を利用することにより、市民一人ひとりが環境負荷を認識し、自然環境保全に配慮したライフスタイルに変わっていくことが期待でき、本市の環境家計簿の導入についても、今後検討していきたいと考えています。

質 問
人

救急搬送支援システム導入やまちづくり寄附条例、さらに教育問題と榎戸駅整備を問う

公明党……川上 雄次



救急体制の充実

問 救急搬送支援システム「FAST」の導入を望むが如何か。

市長 「FAST」は、救急車が患者を病院に搬送する際、主要幹線道路の交差点に設置された光ビーコン装備の信号機が、救急車に取り付けられた車載器からの信号を感知し、県警交通管制センターに情報を送信し、進行方向の交差点を青信号で通過できるように優先制御するものです。少しでも病院収容までの時間を短縮し、救命率の向上が図られるよう、消防組合並びに関係機関に対し、早期導入について取り組むよう指示していきたいと思っています。

教育問題

問 子どもと向き合う時間確保に有用な「外部人材活用事業」や「退職教員等外部人材活用事業」の授業等の活用を望むが如何か。

教育長 各学校では、保護者や地域の方々にゲストティーチャーとして学校に来ていただき、社会科や総合的な学習の時間等の中でお話をいただいたり、作業の見本を見せていただいたりしております。また平成20年度より「八街市教職インターンシップ」の制度を導入し、さらなる児童・生徒の学校生活の支援の充実を図っていきます。

まちづくり寄附条例

問 「地方税法等の一部を改正する法律」により、個人住民税の寄附金税制が大幅に拡充された。本市でもまちづくり寄附条例の制定が必要と考えるが如何か。

市長 市内外の方々に幅広

く八街市のまちづくりを知っていただき、応援していただくとともに、どのような形で政策を示し、条例を整備していくことが最良であるか、検討を進めていきたいと考えています。

市長 榎戸駅施設や駅周辺整備について、多角的な検討を進めるべく、庁内の関係する課で勉強会を充足しました。東口開設を含む榎戸駅施設全般、さらに駅周辺エリアのあり方などについて、市の都市副次核としてのこのエリアに望ましい将来像を取りまとめながら、跨線橋の形やエレベーター設置位置などについて、JR側へ交渉、要望を行っていききたいと考えています。

問 榎戸駅のわきにある踏切手前の歩道は踏切に近づくとき狭くなっている。手前の歩道をセツトバックして、踏切内に歩道を確保出来ないか伺う。

建設部長 踏切の幅については、駅の構内に近い等いろいろな問題があります。が、検討したいと思います。

榎戸駅周辺整備
問 空店舗などを活用した

市議会だより | 平成20年(2008年)8月1日